

7月3日の安否確認について

【ご意見・ご要望】（投稿日：2018年7月3日）

7月3日に安否確認訓練を行ったことは、先日の大阪府北部地震を受けての迅速なものであり安心できるものと考えています。

しかし、そのメールにおいて、安否確認システムへのアクセスを「検索ツールで『京都大学 安否確認システム』を入力して、システムにアクセスしてください。」と指示したのは適当とは言えません。

安否確認システムへのリンクをメールに貼れば直接アクセスすることができます。また、全学生共通ポータルからもアクセス可能です。ほとんどの学生は全学生共通ポータルをブックマークしているでしょうからその方が便利なのは明らかです。

次回以降の訓練、あるいは実際の災害時にはメールに安否確認システムへのリンクを貼り、全学生共通ポータルからもアクセス可能であることを記載して頂きたいです。

【回答】（回答日：2018年7月31日）

（総務部企画管理主幹付リスク管理掛）

ご意見ありがとうございます。

本学の「安否確認システム」では、情報セキュリティ上、フィッシング、標的型攻撃の危険性を回避するため、安否登録依頼メールにURLを貼付していません。

このようなことから、メールには、一番簡単なアクセス方法「検索ツールで『京都大学 安否確認システム』を入力して、システムにアクセスしてください。」を記載させていただいています。

なお、現在、安否確認システムの訓練や広報周知等に関して多くの意見をいただいております。ご要望の「全学生共通ポータル・サイトからもアクセス可能である旨の記載を追加すること」についても参考とさせていただきたいと思っております。

今後とも、より分かりやすいシステムとするための検討を進めてまいりますので、ご理解、ご協力のほどを宜しくお願いします。